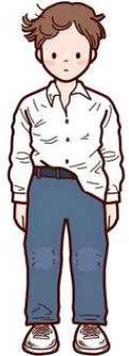


## 学校生活の様子

## ○子ども達の学校生活について

子ども達の学校生活での態度が、少し乱れつつあります。公共交通機関を利用するときのマナー、携帯電話の必要以外での利用、駅構内では時にお菓子を頬張ることも…。暑い日差しにもかかわらず帽子を被っていないかったり、シャツがズボンからだらしなくはみ出たり…。学校内では、校内を平気で走る子、机のまわりに荷物が散乱している様子、必要以上の持ち物まで持ってくる子、そして、宿題を忘れ…。

こうした姿が見られていることから、8日(火)の「全校朝会」で生徒指導担当の笹淵先生から、本校の約束として教室に掲示している「(生活上の)三つの約束」「学習のきまり」を再度読み上げながら指導しました。ホームページ上の【お知らせ】の項目に「(学校生活の)三つの約束」と「学習の約束」を挙げましたので、是非お子様と一緒に読みいただき、不十分な個所があればお子様への改善を促してくださるようお願い致します。



## お知らせ

## ○熱中症対策について

大変暑い日が続いています。学校では、ふれあいタイム(昼休み)も外で遊べない毎日です。そうした中、子ども達は「熱中症対策グッズ」をそれぞれに持ってきていますが『これは学校に持ってくるものとしてはどうか?』というものも見られました。そこで、「熱中症対策グッズ」として、学校で「可」「不可」のものを次のように分けて子ども達に示しました。いろいろなご意見もあるかと思いますが、この内容にて、保護者の皆様にもご協力くださるよう、お願い致します。

## 使用「可」のもの



## 使用「不可」のもの

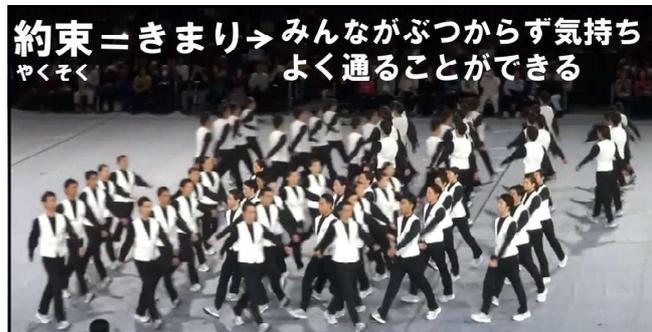


## 全校朝会での話から

## ○「きまりを守る」ことの意味

8日(火)の全校朝会の時に、私も少しお話をさせていただきました。

まず、日本体育大学の“集団行動の演技”の動画を視聴させました。縦、横、斜めの方向からそれぞれに20名ほどの集団が中央に向かって動き出し、交差しても誰一人ぶるかることはありません。素晴らしい動きに、子ども達は溜息をもらす程でした。きっと、この動きの裏には、きちんとした約束(きまり)があって、それをみんながしっかりと守っているのだと気づくことはなかったのでしょうか。もし、この動きの中で、一人でも勝手に動いてしまっていたら、次々に人にぶつかって、演技はめちゃくちゃになってしまったはずですが、一人一人が“動きの約束”をしっかりと守っているから「みんながぶつからず気持ちよく通ることができる」のだと思います。



次に、このことを学校生活に当てはめて考えてみました。身勝手な気持ちから、学校の約束(きまり)を破ってしまったとしたら、きっと誰かが嫌な思いをするに違いありません。逆に、約束を守って生活すると、集団行動の演技のように「みんな安心して気持ちよく生活できる」のです。

約束(きまり)は、“人を押さえつけるもの”“自由を奪うもの”と思われがちですが、実は“みんなが安心して生活でき、自由を保障してくれるもの”だということを子ども達に伝えてみました。